

平成21年度入学試験問題(前期日程)

筆記試験

教育学部 学校教育教員養成課程 音楽教育専修

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、60分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

1 下記の文章1～5は、17世紀から20世紀までの日本及び西洋の音楽・音楽家について、その特徴を記述したものである。各々の文章にもっとも関係の深い音楽家一人を下欄の選択肢の中から選び、解答用紙 1 1～5にその記号(a～i)で答えなさい。(20点)

- 1 20世紀初頭にわが国からドイツに渡って作曲やピアノを学び、帰国後は「荒城の月」「春」などの歌曲を作曲した。
- 2 通奏低音というバス進行と主旋律との対照が際だつ形式のもとに、協奏曲やトリオ・ソナタなどの器楽音楽、カンタータやオペラなどの声楽を中心とした音楽様式が確立された。
- 3 江戸時代には近世箏曲として、箏の組歌や、六段、八段などの段物とよばれる箏曲が現れた。
- 4 フランスでは、古典的な形式にとらわれず、五音音階や全音音階等も用いた色彩感の豊かな音楽作品が現れ、印象主義の音楽とよばれるようになった。
- 5 18世紀末から19世紀初めのウィーンでは、交響曲、弦楽四重奏曲、ピアノソナタなどがその様式を確立し、とくにソナタ形式が主要楽章に用いられるようになった。

a 山田耕筰 b ヴィヴァルディ (Vivaldi) c 八橋検校 d ドビュッシー (Debussy)
e パレストリーナ (Palestrina) f ハイドン (Haydn) g 滝廉太郎
h スメタナ (Smetana) i シューマン (Schumann)

2 下記楽器群 a～lの中から、1 オーケストラで用いられる楽器、2 わが国の伝統音楽で用いられる楽器、3 アジアの伝統音楽で用いられる楽器をそれぞれ二つ選び、解答用紙 2 1～3に記号(a～k)で答えなさい。(18点)

a ホルン b 十三絃箏 c ガムラン・ゴング d 二胡 e ヴィオラ f 尺八
g ケーナ h ティンパニ i 鼓 j カヤグム k アコーディオン
l シンセサイザー

- 3 以下の楽譜中 a~e で示された 2 音間の音程名を，解答用紙 3 a~e に答えなさい。(20 点)

Interval a: Treble clef, G4 and A4 (major second).

Interval b: Bass clef, G3 and A3 (major second).

Interval c: Bass clef, G3 and A3 (major second).

Interval d: Bass clef, G3 and A3 (major second).

Interval e: Bass clef, G3 and A3 (major second).

- 4 以下の楽譜中 a~c で示された三和音及び d~e で示された四和音の性質とコード・ネームを，例にならって解答用紙 4 a~e に答えなさい。(例 短三和音 Am) (22 点)

Chord a: Treble clef, G4, Bb4, D5 (minor triad).

Chord b: Bass clef, G3, Bb3, D4 (minor triad).

Chord c: Bass clef, G3, Bb3, D4 (minor triad).

Chord d: Bass clef, G3, Bb3, D4, F4 (minor tetrad).

Chord e: Bass clef, G3, Bb3, D4, F4 (minor tetrad).

- 5 以下の楽譜を読んで，この楽曲に関する説明文 a~e について，正しいものには○，誤ったものには×を，解答用紙 5 a~e に答えなさい。(20 点)

Musical score for question 5, Moderato, 3/4 time, mp. The score consists of two staves. The first staff contains measures 1 through 6. The second staff contains measures 7 through 18. Measure 7 is the start of a first ending. Measure 11 is the start of a second ending. Measure 17 is marked with *rit.*

- a この楽曲の開始部分と終結部分はト長調である。
- b この楽曲は，途中から短 3 度上の短調に転調している。
- c 5-6 小節と 7-8 小節は，同型反復である。
- d この楽曲で実際に演奏される小節数は，18 小節である。
- e 曲尾から 2 小節前にある *rit.* は，「段々強く」という意味である。